

平成18年度第5回評議会議事録

日時：平成18年6月27日（火）17:15～21:41

場所：東京都千代田区大手町1-6-1 JPF

ただし、Ⅲ．議事のうち3から6の審議（これらの審議にあたって予め申請団体の説明を受ける場合を除く。）にあたって、評議員（NGOユニット枠を除く）、アドバイザー及び事務局員は大手町ビル6階の602区C会議室に移動した。

出席：評議員

外務省	: 城守 茂美（上村司評議員代理）
経団連	: 斎藤 仁
三菱財団	: 石崎 登
AAR	: 堀江 良彰（NGOユニット枠）
WVJ	: 池田 満豊（NGOユニット枠）

評議会アドバイザー

前評議会議長	: 長 有紀枝
日本経済新聞社	: 原田 勝広（Ⅲ．議事のうち11．まで出席）
広島県	: 川北 正明
社会貢献担当者懇談会	: 日比野 亨

ゲスト

IOM	: 中山、後藤
学生ネット	: 石川(晴)、高木、老月

オブザーバー

外務省	: 町田
経団連	: 林
AAR	: 坪井、高崎
ADRA	: 橋本、鈴木、了戒
CARE	: 村松、鈴木
ICA	: 田中
IPAC	: 池上
JADE	: 神戸
JEN	: 浅川、浦、シリル
JMAS	: 奈良、山崎
NICCO	: 折居、北西
PWJ	: 大西、山本
SCJ	: 田澤、古田
WVJ	: 坂、横山

専門家 : 田淵

事務局 : 高松、寺垣、谷口、菊池、田口

座長 : 堀江 良彰

I. 定足数確認

評議員定数6名のうち、出席評議員数5名をもって定足数を確認した。

II. 配布資料確認

1. 事務局：平成18年度第5回JPF評議会次第
2. 事務局：議案1. 平成18年度第2回評議会議事録の承認
3. 事務局：平成18年度第2回評議会議事録（案）
4. 事務局：議案2. 平成18年度第3回評議会議事録の承認
5. 事務局：平成18年度第3回評議会議事録（案）
6. 事務局：議案3. スーダン南部緊急人道支援プロジェクト（第1期）にかかる事業計画の承認
7. ADRA、AAR、PWJ、WVJ：スーダン南部初動調査事業 調査報告書
8. AAR：東エクアトリア州カポエタ南郡における水衛生・保健事業計画書
9. ADRA：スーダン南部における帰還民一時滞在センター設置・運営事業計画書
10. PWJ：ジョングレイ州におけるスーダン帰還民への給水・衛生支援計画書
11. WVJ：アッパーナイル州難民・国内避難民帰還支援事業計画書
12. 事務局：議案4. ジャワ島地震被災者支援プロジェクト（初動・緊急対応）にかかる事業計画の承認
13. 事務局：ジャワ島地震対応計画
14. CARE：ジャワ島地震緊急支援 水と衛生プロジェクト計画書
15. IPAC：ジャワ島地震被災児童のための教育支援事業計画書
16. NICO：バントウル県におけるチャイルド・プロテクションと物資配給事業計画書
17. 事務局：議案5. イラク緊急人道支援プロジェクト（第7期）にかかる事業計画の承認
18. JEN：バグダッド市内の小・中学校の応急修復及び給水設備修復事業計画書
19. 事務局：議案6. スーダン・ダルフル支援事業プロジェクト（第2期）にかかる事業計画の承認
20. SCJ：西ダルフル州における緊急水と衛生事業計画【再提出】
21. 事務局：議案7. リベリア人道支援プロジェクト（第2期）にかかる事業報告及び収支報告の承認
22. ADRA：リベリア・ニンバ州緊急教育基盤整備事業の完了報告書の提出の遅れについて
23. ADRA：ニンバ州緊急教育基盤改善事業報告書
24. 事務局：議案8. パキスタン地震被災者支援プロジェクトにかかる事業報告及び収支報告の承認
25. NICO：パキスタン・ムザファラバード周辺部におけるキャンプ・ジャパン立ち上げ事業報告書
26. SCJ：パキスタン・北西辺境州地震被災者へのテント・生活用品配給事業報告書
27. 事務局：議案9. イラク緊急人道支援プロジェクト（第5期）にかかる事業報告及び収支報告

の承認

28. PWJ：イラク緊急・復興支援事業報告書
29. 事務局：議案 10. ジャパン・プラットフォームによる初動対応の開始についての承認
30. 事務局：ジャパン・プラットフォームによる初動対応の開始について
31. 事務局：ジャパン・プラットフォーム オペレーションガイドライン
32. 事務局：議案 11. 正会員会費規約と団体・個人の申込書式の承認
33. 事務局：正会員会費規約（案）
34. 事務局：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム正会員入会申込書団体用（案）
35. 事務局：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム正会員入会申込書個人用（案）
36. 事務局：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム正会員入会申込書用経歴書個人用（案）
37. NGOユニット：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームNGOユニット平成17年度事業報告書
38. NGOユニット：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームNGOユニット平成17年度収支報告書
39. 事務局：政府支援金の財務報告及び民間資金の財務報告
40. 事務局：ジャワ島地震（民間資金）の財務報告と寄付金状況
41. 事務局：事業計画の変更取りまとめ
42. ガイドラインWG：JPF事業の実施に関する「モニタリング」に係る提案
43. プロテクションWG：外務省 平成18年度「NGO研究会（「人道支援におけるプロテクション」及び「ファンドレイジング」）企画書等の提出招請
44. 広島県：ひろしま版プラットフォーム（仮称）の設置コンセプト（案）
45. 事務局：キャンプ・ジャパン支援体制構築事業における専門家派遣によるレポート
46. 事務局：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム定款

III. 議事

冒頭、座長より経団連林寛爾氏が同斎藤仁氏に交代した旨の報告があり、評議会として評議員の交代を確認した。斎藤仁評議員より挨拶があった。

1. 平成18年度第2回評議会議事録の承認について
事務局作成により上程された平成18年度第2回評議会議事録（案）を全会一致で承認した。
2. 平成18年度第3回評議会議事録の承認について
事務局作成により上程された平成18年度第3回評議会議事録（案）を全会一致で承認した。
3. スーダン南部緊急人道支援プロジェクト（第1期）にかかる事業計画の承認について
まず、JPF参加4団体による合同現地調査を代表し、WVJ坂氏より配布資料及び映写資料に基づき調査報告がなされた。
 - ① AAR：東エクアトリア州カポエタ南郡における水衛生・保健事業（政府資金）
申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされ、審議の結果、全会一致で承認した。
 - ② ADRA：スーダン南部における帰還民一時滞在センター設置・運営事業（政府資金）
申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。審議の結果、ADRA国際ナショナル内での本事業におけるADRA・ジャパンのオーナーシップの確立方法（企画立案、現地の事業執行体制の強化、予算人事権の確立）を明示したうえでメール審議に付すこととした。
 - ③ PWJ：ジョングレイ州におけるスーダン帰還民への給水・衛生支援（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされ、審議の結果、全会一致で承認した。

④ WV J : アッパーナイル州難民・国内避難民帰還支援事業（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。審議の結果、WV国際ショナル内での本事業におけるWV Jのオーナーシップの確立方法（企画立案、現地の事業執行体制の強化、予算人事権の確立）を明示したうえでメール審議に付すこととした。

4. ジャワ島地震被災者支援プロジェクト（初動・緊急対応）にかかる事業計画の承認について

① CARE : ジャワ島地震緊急支援 水と衛生プロジェクト（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。審議の結果、ケア・国際ショナル内での本事業におけるケア・国際ショナル ジャパンのオーナーシップの確立方法（企画立案、現地の事業執行体制の強化、予算人事権の確立）を明示し、粉末を用いた飲料水提供の事業内容を事務局と最終調整したうえでメール審議に付すこととした。

② IPAC : ジャワ島地震被災児童のための教育支援事業（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされ、審議の結果、間接費及び予算計上について事務局と最終調整することを条件として全会一致で承認した。

③ NICCO : バントゥル県におけるチャイルド・プロテクションと物資配給事業（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされ、審議の結果、間接費及び予算計上について事務局と最終調整することを条件として全会一致で承認した。

5. イラク緊急人道支援プロジェクト（第7期）にかかる事業計画の承認について

① JEN : バグダッド市内の小・中学校の応急修復及び給水設備修復事業（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされ、審議の結果、安全確保に留意することを前提とし、事業期間を6ヶ月程度に短縮する事業計画の再提出を求めた。

6. スーダン・ダルフル支援事業プロジェクト（第2期）にかかる事業計画の承認について

事務局よりSCJ当該計画は、平成18年度第2回評議会においてセーブ・ザ・チルドレン・アライアンス内での本事業におけるSCJのオーナーシップの確立方法（企画立案、現地の事業執行体制の強化、予算人事権の確立）を明示し、電動ポンプ等の事業内容を事務局と最終調整したうえでの事業計画再提出を求めたものである附言がなされた。

① SCJ : 西ダルフル州における緊急水と衛生事業【再提出】（政府資金）

申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされ、審議の結果、セーブ・ザ・チルドレン・アライアンス内での本事業におけるSCJのオーナーシップ（企画立案、現地の事業執行体制の強化、予算人事権の確立）を事務局と最終調整したうえでメール審議に付すこととした。

7. リベリア人道支援プロジェクト（第2期）にかかる事業報告及び収支報告の承認について

① ADRA : ニンバ州緊急教育基盤改善事業（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。

8. パキスタン地震被災者支援プロジェクトにかかる事業報告及び収支報告の承認について

① NICCO : パキスタン・ムザファラバード周辺部におけるキャンプ・ジャパン立ち上げ事業（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。

② SCJ : パキスタン・北西辺境州地震被災者へのテント・生活用品配給事業（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致

で本件報告を承認した。

9. イラク緊急人道支援プロジェクト（第5期）にかかる事業報告及び収支報告の承認について

① PWJ：イラク緊急・復興支援事業（政府資金）

事業実施団体より配布資料に基づき事業報告及び収支報告がなされ、審議の結果、全会一致で本件報告を承認した。

10. ジャパン・プラットフォームによる初動対応の開始の承認について

事務局より、配布資料に基づき前回評議会での議論を反映した案の説明がなされた。審議の結果、全会一致で本件を承認した。

11. 正会員会費規約と団体・個人の申込書式の承認について

事務局より、配布資料に基づき前回評議会での議論を経て6月26日開催の平成18年度第3回NGOユニット理事会で本件が承認された旨の報告がなされた。本件について審議の結果、（評議会としても）全会一致で承認した。

12. NGOユニット入会について

事務局より、6月26日開催の平成18年度第3回NGOユニット理事会で、サポート・CC（SCC）の同日付け入会が承認され、JPF参加NGOは現在25団体となった旨の報告がなされた。

13. 平成17年度NGOユニット事業報告について

事務局より配付資料に基づき報告がなされた。

14. 平成17年度NGOユニット収支決算について

事務局より配付資料に基づき報告がなされた。

15. 政府支援金及び民間資金の財務状況について

事務局より配布資料に基づき報告がなされた。

16. 事業計画の変更取りまとめについて

事務局より配布資料に基づき報告がなされた。

17. リベリア人道支援プロジェクト（第3期）にかかるWVJ返還金の発生について

事務局より本評議会では取下げて、別途評議会に諮る旨の報告がなされた。

18. JCCPによるスマトラ島沖地震被災者支援事業について

事務局より本評議会では取下げて、別途評議会に諮る旨の報告がなされた。

19. JPF事業実施に関するモニタリングについて

ガイドラインWGのPWJ山本氏より配布資料に基づき提案がなされた。別途、議論を進めていくこととした。

20. プロテクションWGの進捗について

プロテクションWGのWVJ池田氏より、JPF参加のNGOが、人道支援におけるプロテクションのポリシーとガイドラインの作成を目的とし、外務省に企画書を提出する旨の報告がなされた。なお、その成果物はJPFを通じてNGOで共有したい旨の附言がなされた。

21. ひろしま版プラットフォーム（仮称）について

広島県川北氏より配布資料に基づき、（広島における）多数のセクターが連携し、現地での支援活動に結びつける、ひろしま版プラットフォーム（仮称）の設置に取り組んでおり、JPFとより連携を深めたい旨の説明がなされた。

22. 法人格を有していない団体への拠出について

大西評議員より6月26日開催の平成18年度第3回NGOユニット理事会において議論がなされた、法人格取得申請中の団体に対する助成についての報告がなされた。協議の結果、今後参加する団体への助成は、法人格取得を条件とすることを確認した。

23. キャンプ・ジャパン支援体制構築事業における専門家派遣によるレポートについて
事務局より、配布資料に基づき報告がなされた。協議の結果、今後、ワークショップを開催することとした。
24. ガバナンス改革について
事務局より、都庁から6月22日付け定款変更認証書を受領した旨の報告とガバナンス改革後の理事候補と監事候補の応諾状況の説明がなされた。また、常任委員会規約案についての議論がなされた。
25. 東ティモール情勢について
事務局より、6月27日に大西評議員が外務省と東ティモール情勢について協議を行い、JPF支援活動の検討を要請された旨の報告がなされた。協議の結果、JPFとして対応することを前向きに検討することとし、JPF参加NGOに関心の有無を照会することとした。
26. ソニー・チャリティコンサートについて
事務局より、JPFがソニー株式会社から平成13年度より継続的支援を受けているソニー・チャリティコンサートが6月17日に開催され、27万円余の寄付を受けた旨の報告がなされた。なお、当日は学生ネットの協力があつた旨の附言と謝辞がなされた。
27. 次回評議会の開催日時・会場について
調整のうえ、別途事務局から通知させることとした。

以上